



中小企業大学校
サテライト・ゼミ

連携ご検討のご案内

～あなたの街で中小企業大学の研修～

サテライト・ゼミ開講に向けて

中小企業大学校とは

国の中小企業政策の実施機関である独立行政法人中小企業基盤整備機構(略称:中小機構)が運営しています。

全国9か所の中小企業大学校において、中小企業者及び中小企業支援担当者に対する研修事業を実施し、これまでに延べ約63万人が受講しています。

中小企業が抱える課題を自ら解決し、多様な面から経営革新を図り、創造的な事業展開を促進するのに不可欠な「有用な経営人材」を育成するために必要とされる多様な研修を実施しています。

サテライト・ゼミとは

大学校が実施している経営管理者養成コースや工場管理者養成コースをエッセンスとした研修を、「サテライト・ゼミ」として全国各地の中小企業を支援する機関と連携して実施することを検討しています。

「サテライト・ゼミ」4つの特長

中小企業大学校の人気コースのエッセンスを学ぶ

大学校の人気コースである経営管理者養成コース(実績30年、受講者数約3,500名超)などのエッセンスをとり入れた研修を全国各地で学ぶことができます。

企業経営に必要な知識を体系的に学ぶ

企業経営に必要な経営の分析手法やマネジメント手法を体系的に習得することができます。

少人数参加型で主体的に学ぶ

少人数(10～15名)の演習やグループ討議を通じて、受講者自身が主体的に考えながら進める「参加型」のコースです。

自社課題解決で経営に活かす

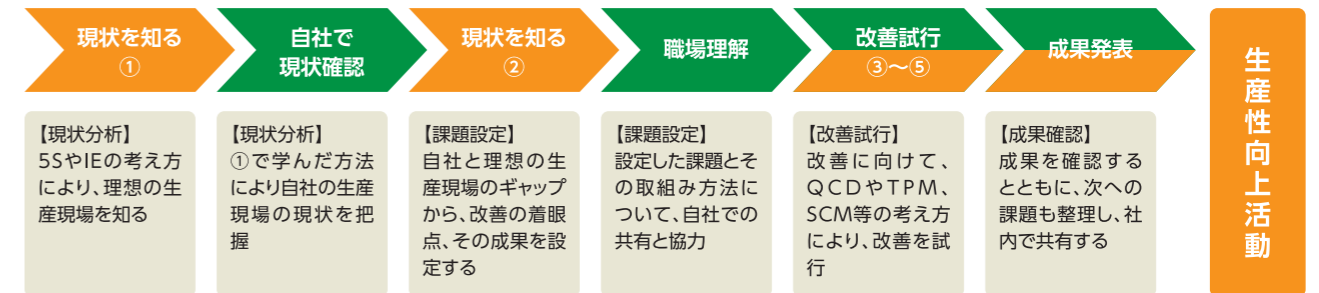
ゼミナールにおいては、受講者が自社の経営課題について、専門家の助言やグループでの討議を通して、課題解決につなげていく実務的な内容となっています。

【モデルコース①】経営管理者養成ゼミナール



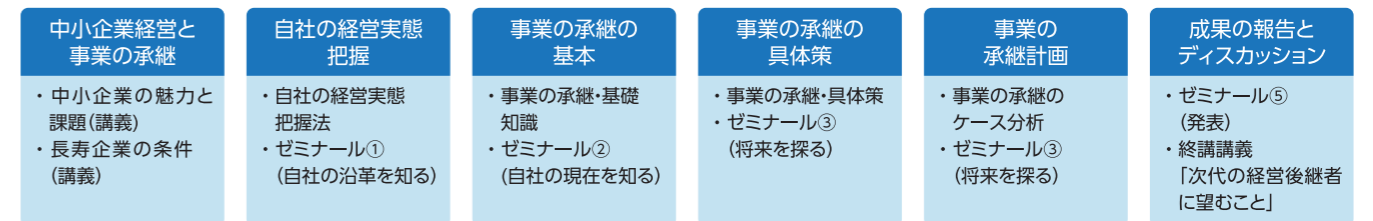
経営管理者養成ゼミナールは、自社の経営革新を推進する経営管理者に必要な幅広い知識やマネジメントの実践法などについて、総合的かつ体系的に習得できる研修です。

【モデルコース②】工場管理者養成ゼミナール



工場管理者養成ゼミナールは、自社の生産や業務の現場を対象に改善を実行できる管理者向けです。生産現場などの問題点を科学的に把握するノウハウや知識を習得し、研修期間中に改善の着手を促す研修です。

【モデルコース③】事業承継・後継者養成ゼミナール



事業承継・後継者養成ゼミナールは、自社の業績や現経営者の経営に対する考え方等を踏まえ、自社の将来のあり方(ビジョン)を検討します。

経営の魅力と責任、経営者としてのマインドセットと今後の行動の仕方、事業承継にあたっての課題整理などをしていく研修です。

※モデルコース①～③とも研修の標準期間は、3時間/回×6回程度が基本です。